

総合的な学習の時間 指導改善のポイント ～「探究のプロセス」を重視する④～

学習指導要領の趣旨を踏まえ、総合的な学習の時間の指導改善を図っていくにはどのようなことが大切か、そのポイントをおさえていきます。



「探究のプロセス」における学習活動例の紹介の第4回（最終回）です。
今回は、【まとめ・表現】について紹介します。

情報の整理・分析を行った後、それを他者に伝えたり、自分自身の考えとしてまとめたりすることにより、考えが明らかになったり、新たな課題が生まれたりして、深まりのある探究活動につながります。

「探究のプロセス」の学習活動例

【まとめ・表現】

事例① 振り返りカードでまとめ・表現する

振り返りカードを活用し、これまでの学習活動における情報を整理したり、自分の考えを一層明らかにしたりします。

<カードに盛り込む項目の例>

- これまでの自分の学習活動を整理して書きましょう。
- 友達の発表や話し合いから気付いたこと、思ったことを書きましょう。
- 「もっと知りたいこと」、「これからやってみたいこと」、「やらなければならないこと」などを書きましょう。

事例② 保護者や地域住民などに報告する

保護者や地域住民を招いた発表会を開きます。また、発表に対して感想を述べてもらったり、感想を記入してもらったりします。

<進め方の例>

- (事前) 参加する保護者や地域住民に対して、発表後に感想を述べてもらうようあらかじめ依頼しておく。
- 1 各グループの発表を行う。
 - 2 保護者や地域住民から感想を聞く。
 - 3 保護者や地域住民からの感想を整理し、まとめる。
 - 4 自己評価を行う。

事例③ レポートや新聞、パンフレットでまとめ・表現する

整理・分析した情報を再構成し、自分自身の考えや新たな課題を明らかにしたり伝えたりします。目的や対象などに応じて、内容、表現方法、情報量、構成などを工夫します。

○ レポートに盛り込む主な要素（例）

主な要素	内容や留意点
テーマ	具体的に記す
動機	テーマ設定の理由やきっかけ
方法	いつ、どこで、どのような方法で情報を収集、分析したか
結果	調査・分析により明らかになった客観的事実
考察	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事実から読み取れること ・ 事実に対する意見や感想 ・ 今後の課題や残された疑問

○ 新聞によるまとめのポイント

- ・ これまでの活動を振り返り、主張点を明確にする。
- ・ 記事の優先順位を決め、割り付け、見出し、分量を工夫する。
- ・ コラム等に自分の考えを記す。

○ パンフレットによるまとめのポイント

- ・ 文章と図・表・写真とのバランスを考える。(例) 文章30%、図70%。
- ・ 最も伝えたい言葉を精選し、見出しやキャッチコピーを考える。
- ・ 身の回りの様々なパンフレットを参考に形式を考える。

事例④ プレゼンテーションソフトでまとめ・表現する

プレゼンテーションソフト等を活用して情報を再構成し、自分自身の考えや新たな課題を明らかにします。また、プロジェクター等で投影し、プレゼンテーションを行います。

○ プレゼンテーションソフトを活用したまとめのポイント

- ・ 探究の過程や自分の考えを分かりやすく伝えるために、スライドの順序性や論理性を大切にする。
- ・ 発表時間に応じて伝えたい言葉や画像を精選し、見出しや画像の大きさ、色使いなどを工夫する。

事例⑤ ポスターでまとめ・表現する

調べた内容や自分の考えをポスター（模造紙等）にまとめ、ポスターセッションを行います。

○ ポスターによるまとめのポイント

- ・ 主張点を明確にする。(何を、誰に伝えるのか)
- ・ 構成を工夫する。(内容の精選、小見出し付け、紙面レイアウトなど)
- ・ 表現を工夫する。(簡潔で分かりやすい文章、読みやすい文字の大きさ、グラフ・表・写真・イラストの活用、効果的な色使いなど)

＜ポスターセッションの進め方の例＞

- 1 発表者全員がポスターセッションで発表する内容を簡単に紹介する。聞き手は、どの発表をどんな順で聞か決める。
- 2 発表者はポスターを活用し、聞き手の反応に応じながら説明する。聞き手は、質問し、発表者はそれに答える。
- 3 発表者は、聞き手が集まる度に説明する。聞き手は、会場を回って興味ある発表を聞く。
- 4 発表者と聞き手を入れ替え、上記2及び3を繰り返す。

まとめ・表現する学習活動においては、各教科等で身に付けた表現方法を積極的に活用することが大切です。

例えば、国語科の「話すこと・聞くこと」の指導事項を生かして発表させることで、国語科で身に付けた話す力を発揮させることにつながります。



各事例の詳細については、「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（平成22年11月 文部科学省）」をご覧ください。